

## 防犯ボックスだより 2022年1月号

### 安全・安心な街をめざして

謹んで新春のお祝いを申し上げます。

新年を迎え、防犯ボックス勤務員一同、犯罪抑止のためのパトロール、児童の安全確保のための下校時見守り活動等を通じ、安全・安心な街「茂原」の実現に寄与していく決意を新たにしております。

本年も防犯ボックスの活動に御理解と御協力のほど、よろしく願いいたします。



今月号は、私どもが勤務する防犯ボックスについて紹介をさせていただきます。千葉県では、平成25年に千葉市と市川市のコンビニエンスストアの駐車場に初めて防犯ボックスが設置され、その活動をスタートしました。その後、徐々に設置数が増え、茂原市では、平成30年に、茂原ショッピングプラザ「アスモ」ATMコーナーの一角に設置され、3人の勤務員がローテーションで、各日2人ずつ勤務しています。現在、県内には、14か所の防犯ボックスが設置されています。



私たちは茂原市に採用された職員であり、正式名は、セーフティアドバイザー（略称「SA」）と言いますが、日頃、青色回転灯を取り付けた防犯パトロールカーに乗車しているのですれ違う小学生たちからは、「青パトさん」と呼ばれることが多く、親しみを込めて、このように呼ばれることを嬉しく思っています。

防犯ボックスには、防犯パトロールカーのほか、オートバイと自転車が配備されており、これらを使い分けて、住宅地での空き巣警戒、通学路での見守り活動等を行っております。気になることがありましたら、遠慮なく声をかけてください。

#### 〈連絡先〉

- (1) 茂原市防犯ボックス【茂原ショッピングプラザアスモATMコーナー】  
Tel 0475-23-8171（毎日12:00～20:00）
- (2) 茂原市役所 市民部 生活課  
Tel 0475-20-1505（月～金8:30～17:15）

## ～高年齢ドライバーが加害者となる交通事故が増えています～

高年齢になることで、判断力や視力などの身体機能は低下します。  
身体機能の低下に気づかず、交通事故の加害者になってしまうかもしれません。

### 運転するときに気をつけたいポイント

#### ● ペダルの踏み間違いに注意！！

踏み間違い事故は重大事故につながります。特に駐車場では、アクセル・ブレーキをまずは確認しましょう。

#### ● 車間距離を十分とって、慎重な運転を心がける！！

高年齢になると、注意力や集中力の低下により、危険の発見が遅れがちになります。スピードを控え、車間距離を十分確保し、早めにブレーキをかけましょう。

#### ● 交差点では安全確認を忘れずに行う！！

一時停止場所、見通しの悪い交差点では必ず止まり、意識的に顔を左右に向けて、安全を十分に確認してから通行しましょう。

#### ● 「はればれ運転」を心がけよう！！

加齢に伴う運転技能の低下を補うような運転方法として、危険を避けるため、運転する時と場所を選択し、運転能力が発揮できるよう自身及び環境を整えてから運転を行いましょう。

千葉県・千葉県警では、この「はればれ運転」を推奨しています。

「はればれ運転」ってなに？

#### ① 雨の日や夜間は運転しない

雨の日や夜間は視界が悪く、路面の状況が分かりづらいことや、他の車や歩行者が見えづらいことがあります。急用がなければ運転はしないようにしましょう。

#### ② 体調が悪い時は別の交通機関を使う

体調が悪い時に運転をすると、判断能力や反応能力が低下しています。体調が悪い時は、自身での運転はやめてタクシーなどを利用したり、ご家族に送迎をしてもらいましょう。

#### ③ 長時間・長距離の運転はしない

長時間の運転や長距離の運転は、集中力の低下など事故につながる可能性があります。スーパーや病院など運転する範囲を近所までにしましょう

※ 誰でも加齢により、視力・聴力・体力などが低下していきます。運転に不安を感じたときは、運転免許の自主返納やセーフティ・サポートカーへの乗り替えを検討しましょう。